

# 新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県）

【第 2 週（ 2026/1/5~1/11 ）感染症発生動向調査速報値（ 2026/1/14 時点）】

定点医療機関※新規患者報告数： **51** 人、定点医療機関当たり **1.09** 人

※急性呼吸器感染症定点（旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科29定点、内科18定点）

図1. COVID-19週別発生動向の推移（全国、富山県）

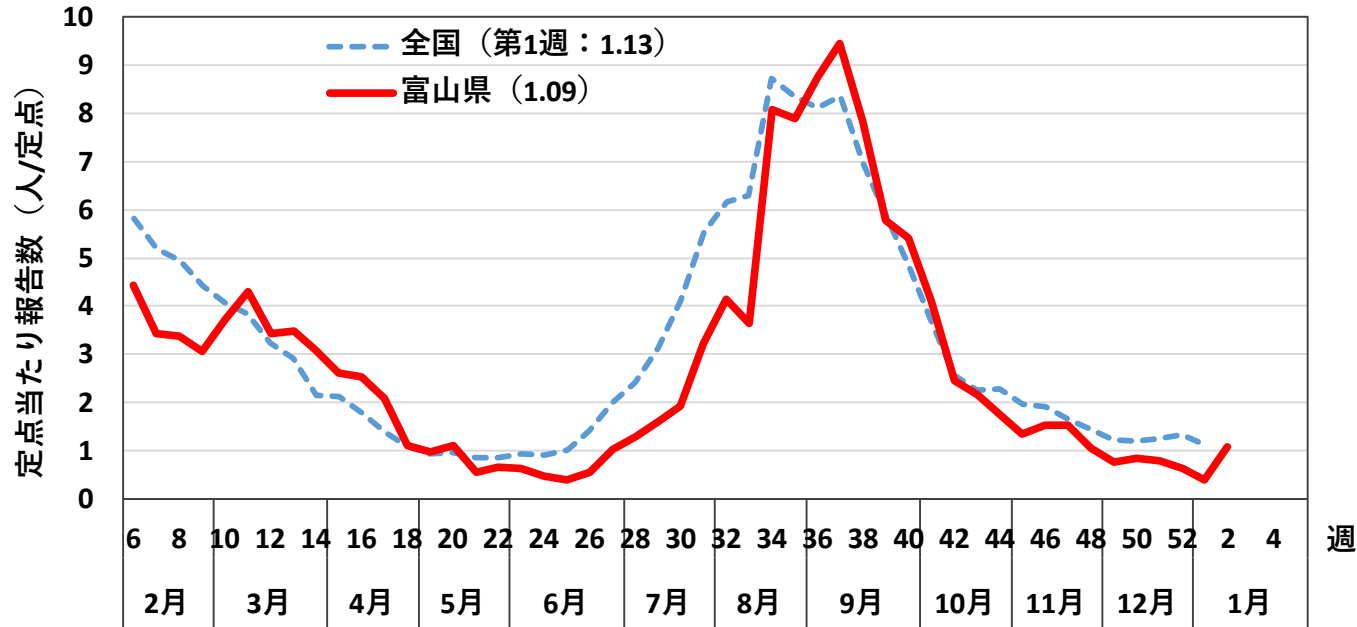
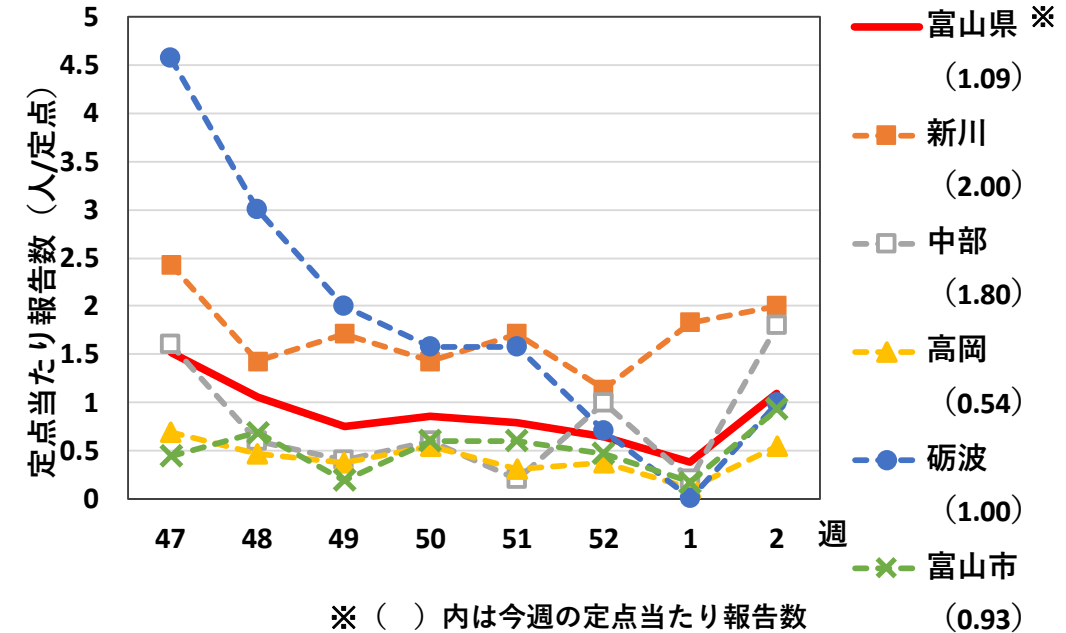


図2. 厚生センター（保健所）管内別発生動向の推移



- 富山県の患者報告数は今週1.09人/定点となり、先週（0.38人/定点）から増加した（図1）。
- 厚生センター・保健所管内別にみると、全ての管内で先週から増加した（図2）。

### 図3. 年齢階級別COVID-19報告数の推移（富山県）

図3-1. <20歳

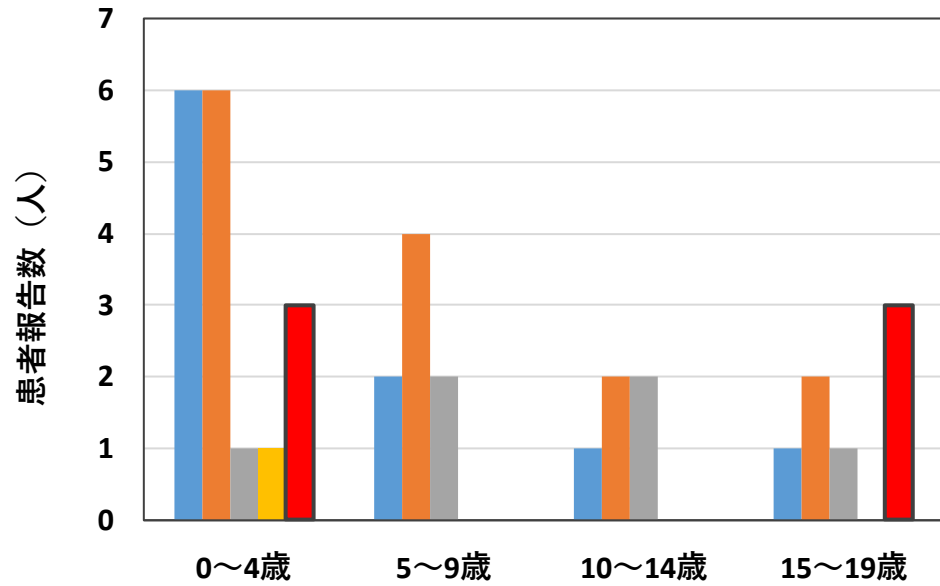
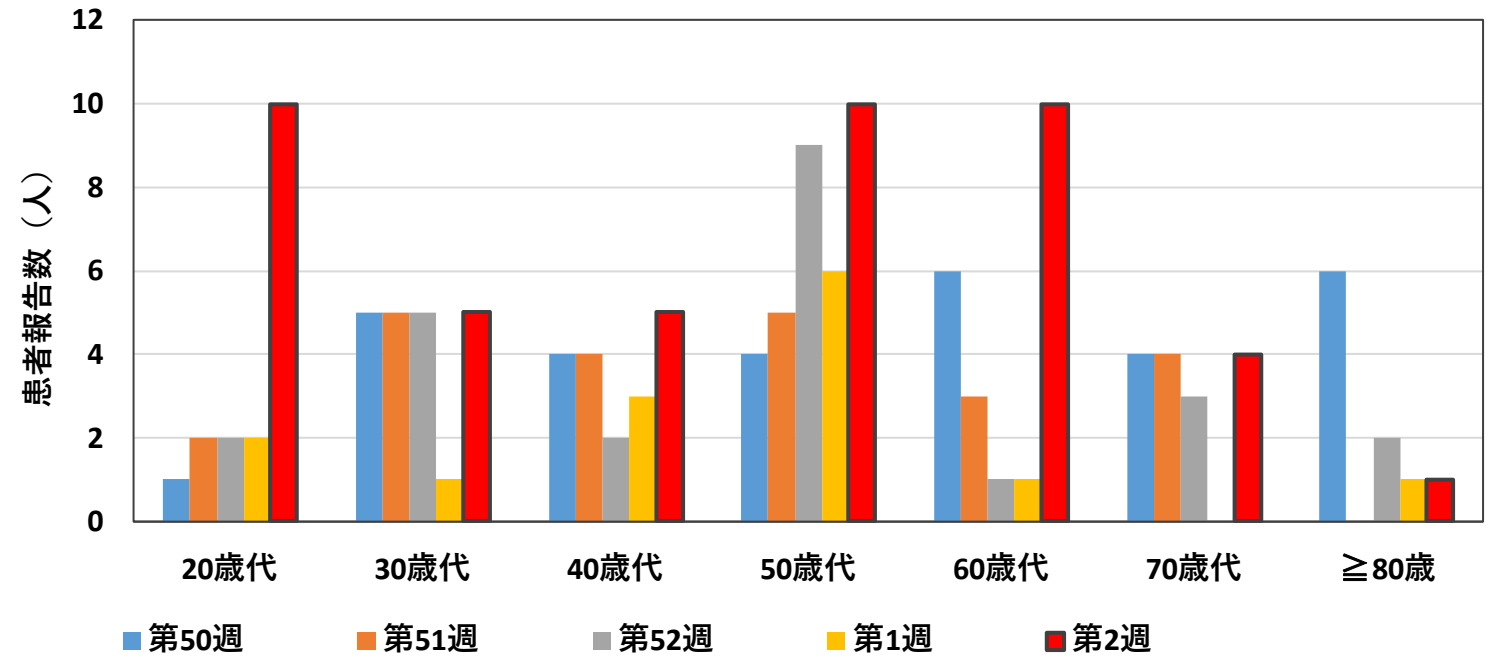


図3-2. ≥20歳



※定点医療機関は小児科が多い（小児科：29定点、内科：18定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

- 0～4歳、15～19歳、20～70歳代では先週から増加した。特に20歳代、60歳代で大幅に増加した。

図4. COVID-19入院サーベイランス  
患者報告数の推移（富山県）

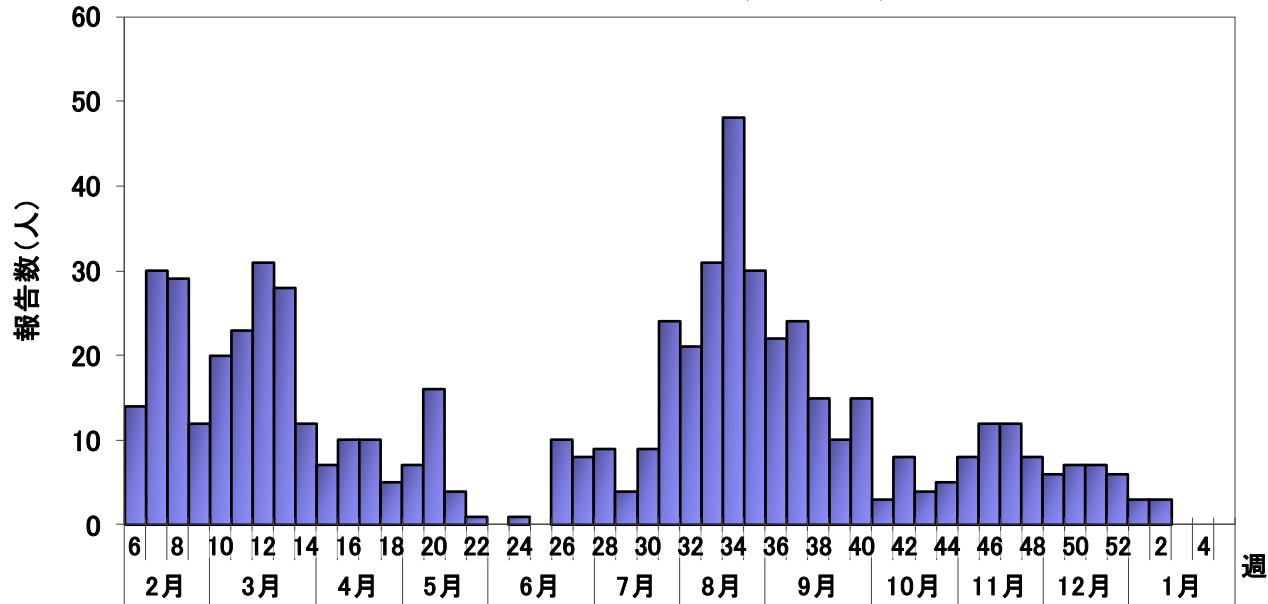
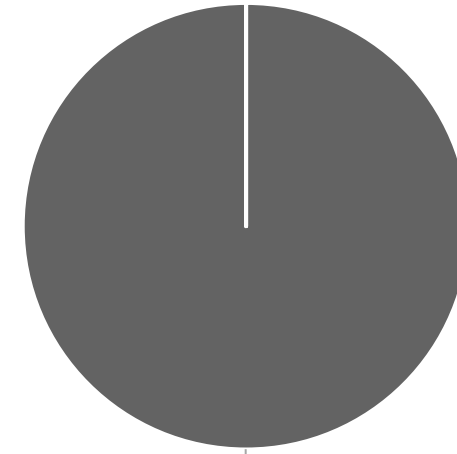


図5. COVID-19入院サーベイランス  
年代分布（第2週、3例）



≥80歳, 3例, 100%

※割合（%）は四捨五入した整数で表記されるため、合計が100%にならない場合がある。

- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスでは、第2週に3例の入院報告があり、先週（3例）と同数であった（図4）。
- 入院患者の年代は、全例80歳以上であった（図5）。
- 県内のCOVID-19の患者報告数は、2025年第38週以降、概ね減少傾向が続いていたが、今週増加した。但し、先週（第1週）は年末年始の医療機関の休診等の影響により、流行を過小評価していた可能性がある。2020年以来、毎年冬季に報告数が増加していたため、引き続き今後の患者発生動向を注視したい。